

花沢アイクリニック通信

第163号

R6年7月



四国旅日記～その2～



こんにちは。院長の梅津由子です。

真夏のような暑さが続いたかと思えばスコールのような雨が降ったり、日本の四季の移ろいが曖昧になったように感じます。

さて、前回から引き続き、5月の連休に訪れた四国について綴っていきたいと思います。1日目は愛媛県の道後温泉、2日目は次の目的地高知に向かいました。



松山市から高知市まで 120 km程度。高速道路を走って2時間少しの道のりです。連休中でもあり、道路の混雑が懸念されましたが、街中を除いては渋滞もなく順調に到着。まずは、高知を代表する名所として知られる、かつらはま桂浜に向かいました。さすがに観光スポットだけあって、近隣の駐車場はいっぱいで、かなり離れた駐車場からシャトルバスで送迎です。まずは坂本龍馬像（像高 5.3m・総高 13.48m：台座が高い！）とご対面。隣にやぐら櫓が組んであり、龍馬と同じ目線で太平洋を一望した後、月見の名所としても知られる桂浜の海岸へ。広い砂浜を有して



いますが潮流が速く遊泳は禁止だそうです。満月の夜はさぞ美しかろうと想像しつつ、ひとしきり浜辺の散歩を楽しんだのち、今夜の宿に向かいました。途中、よさこい節にも出てくる「はりまや橋」（日本三大がっかり名所だそうです）や、朝ドラで一躍有名になった「高知県立牧野植物園」をスルーし、お宿に到着。今夜の宿は皇室の方々もお泊りになられるとい



う老舗旅館「じょうせいかん城西館」です。展望風呂で汗を流した後はお楽しみの夕食です。高知県の代表的な食文化といえば、大皿に海の幸・山の幸を贅沢に盛り付ける「皿鉢（さわち）料理」が有名です。目にも鮮やかな料理の数々に大満足の夕食でした。

翌日は高知城の近隣を散策、1 km以上にわたって約 420 もの多彩なお店が出店している高知の日曜市などをぶらぶらし、3日目の目的地徳島県鳴門市に出発。



今日は、午後から遊覧船で鳴門の渦潮見物の予定です。船酔いが不安な私は、天気はいいけど風が強そう、船が揺れなければいいなあなどと車窓をみていましたが…（次号に続く）



目玉いきいきライフ

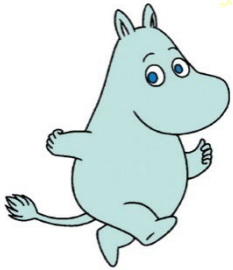
目玉いきいきライフのコーナーでは、目の健康に関する情報や、耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



★視能訓練士さんが仲間入りしました★

今回は、新しく仲間になった視能訓練士のきんちゃんさんにインタビューしました！

視能訓練士のきんちゃんです！
よろしくお願いします。



★視能訓練士になろうと思ったきっかけは何ですか？

これといったエピソードはないのですが、進学先を決める際に聞きなじみのない職業を選ぼうと思い、この道を進みました。今では検査も患者さんとお話するのも楽しく、この職業を選択して良かったと思っています。

★きんちゃんさんの好きなことを教えてください！

ここ数年、陸上競技観戦（長距離）にはまっています。10,000mや5,000mも好きですし、山形県縦断駅伝も見に行きました。推しは、トヨタ自動車の田澤廉選手です。外国人選手と競っても負けない力強い走りが魅力です。



★きんちゃんさんの意気込みを一言お願いします！

まだまだ不慣れなことが多く、スタッフの方々に助けていただきながらなんとか頑張っています。これからは患者さん皆さんに目配り気配りしながら、Quality of vision（視覚の質）の助けになるような検査を目指していきたいです。



受付スタッフ募集中です！

当院では、ただいま受付スタッフを募集しております。医療事務経験のある方はもちろん、未経験の方でもお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先：40-0200

坂田担当 梅津



～編集後記～

学校検診が終わり、指摘を受けて受診するお子さんが多くいらっしゃいます。とくに夕方は混雑するため、お待たせするお時間が大変長くなっております。大変恐縮ですが、ご了承くださいませようお願い致します。

ビビ・まめちよ・きんちゃん

